

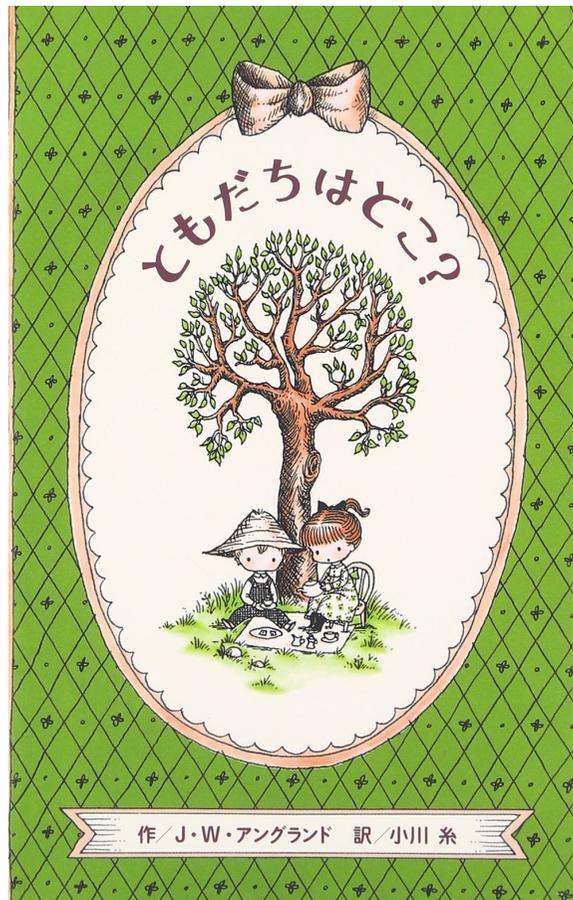


## 『たくさんのドア』

( 作：アリスン・マギー 絵：テウン・ユ  
訳：なかがわ ちひろ / 主婦の友社 )

“きょうもあしたもあなたはたくさんのドアをあけていく そのむこうにたくさんのあたらしいことがまっている——”

こどもたちの<sup>みらい</sup>未来に<sup>おも</sup>思いをはせながら、その人生を<sup>じんせい</sup>力強く<sup>ちからづよ</sup>後押し<sup>あとお</sup>してくれるような<sup>いっさつ</sup>一冊です。



## 『ともだちはどこ?』

( 作: J・W・アングランド 訳: 小川 糸 / 文溪堂 )

とも さが み じか  
友だちは探せば身近なところにい  
るよ、あなたを<sup>ささ</sup>支えてくれる人にき  
つとめぐり<sup>あ</sup>会えるよ、というあたたかい  
メッセージが<sup>つた</sup>伝わってくる<sup>ほん</sup>本です。  
<sup>かんきょう</sup>環境が<sup>か</sup>変わることが<sup>ふあん</sup>不安な人、<sup>ひと</sup>友  
だちとの<sup>かんけい</sup>関係に<sup>なや</sup>悩んでいる人にもお  
すすめの<sup>いっさつ</sup>一冊です。



そつぎょうしき  
『ちえちゃんの卒業式』

( 写真・文：星川 ひろ子 / 小学館 )

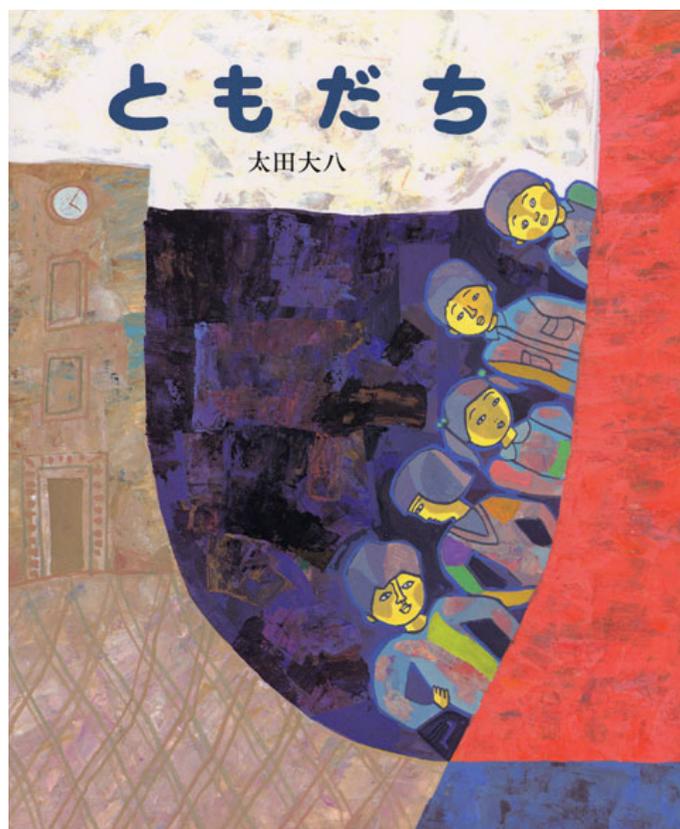
715gというちい小さなからだ体でう生まれ  
たちえちゃん。さまざまかべな壁をの乗り越  
えて、ついにしょうがっこう小学校のそつぎょうしき卒業式をむか  
えました。家族やかぞく同級生どうきゅうせいにささ支えられな  
がらたくましくい生きるちえちゃんの  
すがた姿に、おも思わずなみだ涙してしまかんだうう感動のしゃ写  
しんえほん真絵本です。



えにっき  
『ぼくのつばめ絵日記』

( 作：深山 さくら 絵：宮尾 和孝 / フレーベル館 )

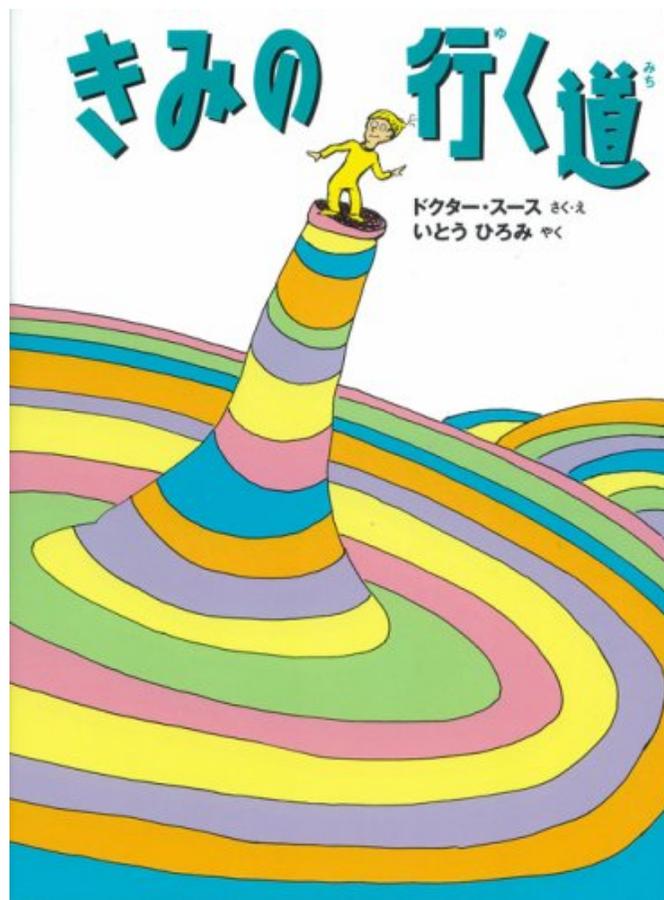
ねんせい はる とつぜんてんこう  
4年生になる春、突然転校すること  
な<sup>ゆうた</sup>った雄太。親友とも<sup>しんゆう</sup>気<sup>き</sup>まずいまま別<sup>わか</sup>れ  
てしま<sup>ひ</sup>いますが、引<sup>こ</sup>越<sup>さき</sup>し先<sup>あた</sup>の<sup>まち</sup>新<sup>あ</sup>しい町  
でつばめに<sup>あ</sup>出<sup>かんさつ</sup>会い、<sup>に</sup>観<sup>つ</sup>察<sup>に</sup>日<sup>き</sup>記<sup>を</sup>をつけるこ  
とに…。つばめの<sup>せい</sup>成<sup>ちよう</sup>長<sup>み</sup>を見<sup>を</sup>つ<sup>め</sup>めながら、  
自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>も友<sup>とも</sup>だちとの<sup>か</sup>関<sup>か</sup>わりを<sup>ふ</sup>深<sup>ふ</sup>めて<sup>せい</sup>成<sup>ちよう</sup>長<sup>を</sup>  
して<sup>ゆう</sup>い<sup>た</sup>く雄<sup>すが</sup>太<sup>た</sup>の<sup>ゆう</sup>姿<sup>き</sup>に、<sup>を</sup>勇<sup>を</sup>気<sup>を</sup>を<sup>も</sup>ら<sup>え</sup>ま  
す。



## 『ともだち』

( 作・絵：太田 大八 / 講談社 )

<sup>いま</sup>  
「今のぼくと、ぼくのともだちは、  
<sup>ねんご</sup>  
20年後どうなっているだろう？」  
<sup>どうきゅうせい</sup>  
「ぼく」とその同級生たちは、それ  
<sup>とくい</sup> <sup>い</sup> <sup>すてき</sup>  
それぞれの得意なことを生かして、素敵な  
<sup>おとな</sup> <sup>すば</sup>  
大人になっていました。きっと素晴らしい  
<sup>みらい</sup> <sup>ま</sup> <sup>かん</sup>  
未来が待っている、そう感じさせて  
<sup>えほん</sup>  
くれる絵本です。



## 『きみの行く道』

( 作・絵：ドクター・スース 訳：伊藤 比呂美  
／ 河出書房新社 )

なに ちょうせん  
何かに挑戦しようとしていると  
き、あたらしい ippo ふだ  
き、新しい一歩を踏み出そうとして  
いるとき、かべ  
壁にぶつかったとき…そっ  
とささせなかお  
と支えて背中を押してくれる、そんな  
えほん こ おとな  
絵本です。子どもから大人まで、がんばるみなさんにおすすめです。